

TNC ENVIRONMENT MANAGEMENT

“ECO FIRST” Mission / 環境への取り組み



エコ・ファーストの約束 (更新書)

～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

2019年6月18日
西松建設株式会社 代表取締役社長
高瀬 伸利

環境大臣 原田義昭 殿

私たち西松建設は、自然環境と共生する建設事業者としての社会的責任を果たすため、以下の取り組みにより地球環境の負荷低減に努め、「健全な地球環境」を次世代へ継承してまいります。

- 脱炭素社会の形成促進のため、カーボンフリーを追求します。**
 - 当社の事業活動から発生する全てのCO₂の削減にチャレンジします。様々なCO₂削減施策および再生可能エネルギーの活用等により、当社の事業活動から発生する全てのCO₂排出量を2030年度に、ネットゼロにします。
 - 建物運用段階におけるCO₂排出削減に取組みます。
 - 2030年度までに、確立したZEB(ネット・ゼロエネルギー・ビルディング)設計技術の更なる向上を図ります。
 - ZEB技術向上のため、実証等を行いながら知見を蓄積し、自社開発の事務所ビルにおいてCO₂排出量を2030年度に2009年度比で75%削減します。
 - 事業活動の上下流において排出される間接的なCO₂排出量(スコープ3)について、年度毎に算定します。
- 生物多様性への配慮、自然との共生のため、生物多様性保全活動を実施します。**
 - 全ての施工現場において、生物多様性保全活動を実施します。
 - 環境大臣認定の「国際サング種年2018オフィシャルサポーター」として、継続的にサング種の保全活動に取組みます。
- 循環型社会の形成促進のため、廃棄物ゼロミッションを追求します。**
 - 3R活動を徹底し、建設廃棄物の最終埋立て処分率3%未満を維持します。
 - 資源の有効利用を推進するため、電子マニフェスト導入率100%を維持します。
- 全社員の環境意識高揚のため、環境教育を実施します。**
 - 環境意識の高揚に資するeCO検定の取得を推進し、在籍社員の90%(約2,300人)の高取得率を維持します。
 - 全社員の環境意識と知識を高めるため、有識者による環境セミナーを毎年実施します。
 - 環境法規制など環境分野の社会要請に対応するため、全社員を対象とした社内環境講習会を毎年実施します。

西松建設株式会社は、上記取り組みの進捗状況を適宜、コーポレートレポートまたはホームページにより公表するとともに、環境省へ報告致します。

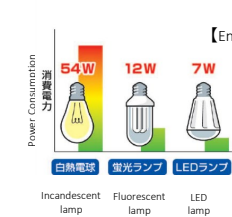
未来を創る現場力



We'll effort to “Eco First” action positively. 私たちは積極的に“エコ・ファースト”に取り組みます。

On-site efforts / 現場での取り組み


① Converting temporary lighting to LED 工所用仮設照明のLED化



【省エネ効果(年間)】
【Energy Saving Effect(Yearly)】
23%

※白熱電球(54W)10灯を、省電ランプ(12W)8灯とLEDランプ7灯(7W)に変更した場合

② Frequent lights off in the office & break rm. 事務所、休憩所のごまめな消灯

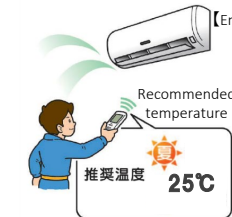


【省エネ効果(年間)】
【Energy Saving Effect(Yearly)】
1.3%

※省電ランプ(40W)10灯で1日30分間の消灯を続けた場合

・事務所、休憩所等のごまめな消灯。
・昼休みの消灯。

③ Set room temperature to an appropriate temperature / 室温を適正な温度に設定




【省エネ効果(年間)】
【Energy Saving Effect(Yearly)】
2.2%

※エアコンは1台あたり1日9時間冷房を1℃控えた場合

推奨温度 25°C

④ Encouraging fuel-efficient driving 建設機械の省燃費運転の励行



【省エネ効果(年間)】
【Energy Saving Effect(Yearly)】
4%

※PTO(パワーテイクオフ)をONの状態でも、1日1時間の不要なアイドリングを止めた場合

エンジンキーをOFFに

In March 2016, we received the certification of “Eco First Company” from the Minister of the Environment, since then, we have been pursuing initiatives based on “the pursuit of carbon-free”, “biodiversity consideration”, “zero waste”, and “promotion of environmental education”. Then, in June 2019, we started a new challenge of “net zero CO2 emissions by FY2030” for the realization of a carbon-free society.

当社は2016年3月に環境大臣から「エコ・ファースト企業」の認定を受け、以来、「カーボンフリーの追求」「生物多様性配慮」「廃棄物ゼロミッション」「環境教育の推進」を骨子とした取り組みを進めています。そして2019年6月、私たちは脱炭素社会の実現に向け「2030年度CO₂排出ネットゼロ」という新たなチャレンジを開始しました。



* ECO Site Declaration

